



野月一博  
(高志会)

## 効率的・効果的な予算編成を

### 特別枠を含めた 新年度予算を編成中

**議員** 来年度の予算編成に当たり、現在の財政状況をどう認識しているか。

また、どのような方針で予算編成に臨んでいるのか。

**市長** 市長就任時は非常に厳しい財政状況でしたが、財源確保と経費削減に努めた結果、現時点では健全な財政状況だと認識しています。

来年度の予算編成では、将来を見据え、事務事業の選択と集中をより一層進めることを基本に、人口減少対策につながる効果的な取り組みや公共施設の老朽化対策に重点を置いて予算編成をしたいと考えています。

また、将来につながる特色ある事業を積極的に推進するための特別枠を設定し、少子化対策、人口減少対策に関する取り組みのほか、元気な十和田市を

実現するための取り組みとして農業分野の対策や健康づくりの推進を考慮しており、当初予算の規模は二百九十億円程度を見込んでいます。

**議員** 上十三・十和田湖広域定住自立圏独自の取り組みとして、人口減少や定住対策など、共通する課題を連携して協議する場を設置する考えはないか。

**企画財政部長** 現在、圏域内の交流等に係る取り組みを進め、交流人口の増加を図っていますが、人口減少対策や定住対策等はいくくの自治体が抱える重要な課題であり、まずは関係市町村間で議論を深めることから進めたいと考えています。

**議員** 定住自立圏構想は交流人口をふやし、まち

を活性化させるため進めていると思うが、市長の思いは。

**市長** 国や地方の財政が厳しい中、これからは自治体自ら提案することが求められています。そういったことを踏まえ、市民からの提案・提言を受けながら十和田市の元気に近づけていければと思っています。



今後ますますの発展を願う

## 米買取価格下落の対策は 支援策を検討し 強化したい



小村初彦  
(公明党)

**議員** 平成二十六年産米の概算金の大幅な下落に対する農村地域の活性化対策への見解は。

**農林部長** 米価下落に伴い、農業者が営農意欲を失うこと無く、米の再生産を確保し、地域農業を維持・発展できるように、現在農林部内で支援策を検討中であり、具体的な支援内容を

新年度予算に計上したいと考えています。  
なお、市長が会長である市地域農業再生協議会では総額一千万円規模で平成二十七年産米の生産に向けた種子購入費に対する一部助成を行うことにしています。

**議員** 市営野球場について、野球関係者や球場利用者から整備を求める声を聞くが、市の見解は。

**教育部長** 野球場の整備については、来年度以降に策定する公共施設等総合管理計画の中で検討される予定です。ただし、機能維持のために必要な修繕、修理については、利用者とは相談しながら随時行いたいと考えています。

**議員** 夏に小学生が用水路に落ち、亡くなる痛ましい事故があったが、安全対策への見解は。

**教育長** 市内全ての学区には用水路を初め、常に安全確保に留意しなければならぬ危険箇所が非常に

に多く、教育委員会では危険箇所を中学校区ごとに地図に取りまとめ、関係課との情報共有、現地確認をするとともに、各学校に対して指導の徹底をお願いしています。また、市連合PTA等各団体でも危険箇所マップの作成や看板の設置、用水路に近づくかなどの具体的な安全指導に取り組んでいます。  
これらの取り組みは、家庭との連携が重要であることを踏まえ、学校を通じて家庭への注意啓発を一層図るよう努めています。



整備が望まれる市営野球場